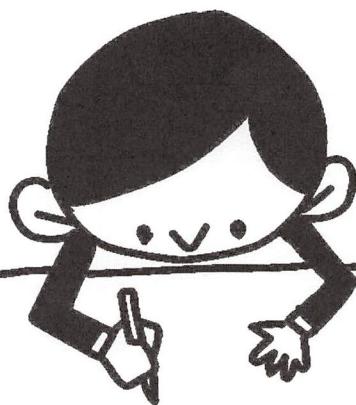


令和2年度

家庭学習の手引き



- 目次 -

■ これからの時代に求められる力は何だろう

■ 家庭学習で大切にしたいこと

■ 家庭学習とマネジメントノート

■ 5教科担当より

阿南町立阿南第二中学校



これからの時代に求められる力は何だろう

これから私たちが迎える社会は、「Society 5.0」と呼ばれています。「Society 5.0」で実現する社会は、全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値を生み出すことが可能になります。例えば、ビッグデータを踏まえたAIやロボットが、今まで人間が行っていた作業や調整を代行したり、支援したりするため、今まで手間がかかっていた仕事や作業などから解放されます。そして、誰もが快適で質の高い生活を送ることができるようになります。

「Society 5.0」への変化は、現在、世界中で、ものすごく速いスピードで行われています。5年後を予測するのが困難な時代に入ったといっても言い過ぎではありません。生徒の皆さんのが社会人になる頃には、今の私たちには想像できないほど、生活が激変していることでしょう。

しかし、一方で、私たちが迎える「Society 5.0」の社会は、多くの課題を抱えています。例えば、「少子高齢化」、「地方の過疎化」、「貧富の格差」、「地球環境の問題」などです。これらの課題の難しいところは、「正解がない」ということです。なぜなら、ある一面だけをとらえて判断してしまうと、別の面では問題が生じてしまうということが、あまりにも多いからです。

このように、私たちは変化が激しく予測が困難で、解決が困難な課題が山積している時代を生きています。そんな私たちにはどんな力が必要でしょうか。

それは、“自ら”行動する力です。

近年、日本でも世界でも研究が行われ、最近結果がまとめられました。そこに共通しているのが、“自ら”行動する力です（「主体的に」「自律的に」という言葉で表現されています）。皆さんも、どこかで見聞きしていませんか？そう、二中のキーワード「自ら 見通す 振り返る」です。



家庭学習で大切にしたいこと

二中では、これからの時代に求められる“自ら”行動する力を家庭学習でも伸ばしていきたいと考えています。そこで今年度は家庭学習のキーワードを作りました。

自律して学ぶ

自律とは、自分で決めたルールに従って自分のことは自分でやっていくということです。時間も場所も内容も自分で決めて学ぶ。そういう学習を目指しましょう。“自分で決める”ということが肝心です。家庭学習はその練習に最適の場です。

何をどうしたらよいか分からない人もいると思います。ずっと誰かに決めてもらったことをやつてきた人は、特にそうかもしれません。そういう人は先生たちに相談してください。先生と一緒に考えましょう。困っていると言えることも、自律した姿です。

この冊子では、1年間の授業の中で自律して学ぶための方法を紹介します。学ぶ内容も大事ですが、その方法を知ることも、同じくらい大事だと先生たちは考えています。なぜなら、将来皆さんのそばに先生という存在がなくても学び続ける人になってほしいと願っているからです。



家庭学習とマネジメントノート

二中では、今年度も“マネジメントノート”を使っています。自分なりに目標や見通しを持つて生活し、一日単位、一週間単位で自分の行動を振り返ることができるようになってきました。ここではマネジメントノートの学習面での活用方法を紹介します。

月間予定表にテスト日・試験日を書く

4月 April '18	5月 May '18	6月 June '18	7月 July '18
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

1週間の学習目標を立てる

1週間の目標	2018 Week 19
毎日、英単語を20個覚える!	1週間の目標
□ 読書感想文提出(木曜)	12 SAT
□ 英単語 小テスト 5/14	13 SUN

1日の学習時間・学習内容を記録する

今日の勉強時間	今日の部活動	数学の問題が解けて気付いたこと	単語テストで90点
読書 120分	社会の勉強	解けた! 間違えた。	これで間違えない
TV 120分	おひるね	問題は30分	單語は復習して、
勉強 120分	寝起き	うけた。	次から間違えない
合計 360分	英語	集中すると時間がかかる感	ようにならない
		じがえすき	

1週間の学習を振り返る

1週間の振り返り
英単語テストで90点とれた。Good! テスト範囲を一度にやらず、毎朝少しずつ覚えたのがよかったです。 試合は5-3で勝利!
試合でミスが目立った悔しい! 監督が言った練習をもっとやった方がよかった。
朝勉強すると集中できるので継続しようと思う。 あと、部活動での練習に集中する。 監督に言われた弱点を克服する。

どうですか？「もう書いているよ」という人もいるかもしれません。「こんな使い方もあるんだ」と思った人は、できそうなところから書いてみましょう。生活面、学習面の両方で、二中式「自ら見通す⇒振り返る」の成長サイクルが回せるようになるとよいですね。

国語科

1 宿題（提出課題）の内容

- ①白文帳（主に漢字 2136 を解いて練習する。）
 - ②国語の学習（ワークブック） ③あかねこ漢字スキル（1・2年のみ）
 - ④授業で出た課題 ⑤整理と対策（3年生の受験対策問題集。3年生のみ）
- ※①…内容は漢字の学習を中心とするが、理解や暗記に有効な学習方法を自分で考えて、取り組んでくる。
②～③…週末の課題になることが多い。
④…授業で出た場合、期日までに取り組む。

2 つけたい力

- (ア) ①白文帳・③あかねこ漢字スキル…漢字の基礎学力の定着。「読む」「書く」「意味がわかる」の3つを大切に宿題として学習する。→きちんと覚えてきたか、授業で毎回漢字テスト（漢字の書き取りテストを5題）を行う。
- (イ) ②国語の学習・⑤整理と対策…読み解力の基礎学力の定着。問題がたくさん載っているので、テスト対策としても有効に活用できる。
- (ウ) ④授業で出た課題…主に、「読む」・「書く」に関する基礎力の定着。

3 具体的な学習方法

- (ア) ①白文帳・③あかねこ漢字スキル…自分で自分をテストする勉強を行う。漢字教室 2136 には、書けた漢字には○、書けなかった漢字には×、惜しかった漢字には△をつけておくとよいです。
 1. 解答を教科書や自分の手で隠し、実際にその漢字を書くことができるかテストをする。
 2. 間違えた漢字、書けそうで書けなかった漢字を白文帳に練習する。
 3. 練習するときに、その漢字の「読み」と「意味」を確認し、白文帳に記入する。このとき、「意味」を覚えない生徒が多いです。「意味」がわからないうちは、その漢字を使いこなすことはできません。
- (イ) ②国語の学習・⑤整理と対策などの問題集、漢字 2136などを解くときの方法
 1. 自力で解けた問題には○、解答を見たら理解できた問題には△、解答を見てもわからなかつた問題には×を書く。
 2. △の問題は、もう少しで○になるので、解いた翌日にもう一度解く。
 3. △の問題が○になるまで、また翌日に繰り返す。 →△の問題が○になってくる。
 4. △の問題が○になってきたら、×の問題を再び解き直す。
 5. ×の問題が○になるまで、解いた翌日に再び解く。できなければまたその翌日に解き直す。

※テスト範囲の問題を、テスト 1 週間前にすべて解き終わっていると、残りの 1 週間で復習に時間確保することができます。

※まずは△の問題が○になるように学習をすることが、理解力を深めるコツです。

※△や×の問題を○にするには、3 回以上繰り返し学習することが大切です。

4 わからない問題があつたら

…遠慮せずに国語科の教師に聞いてください。

社会



近年の公立高校の入試の傾向

地理・歴史とともに用語の暗記ではなく、出来事の関係性、時代の流れの中で出来事を理解しているかが問われている。また地理では、資料（雨温図や統計資料）の読解問題が多く、歴史では、庶民の生活に注目した問題も見られる。また、公民では、時事問題の出題が多い。

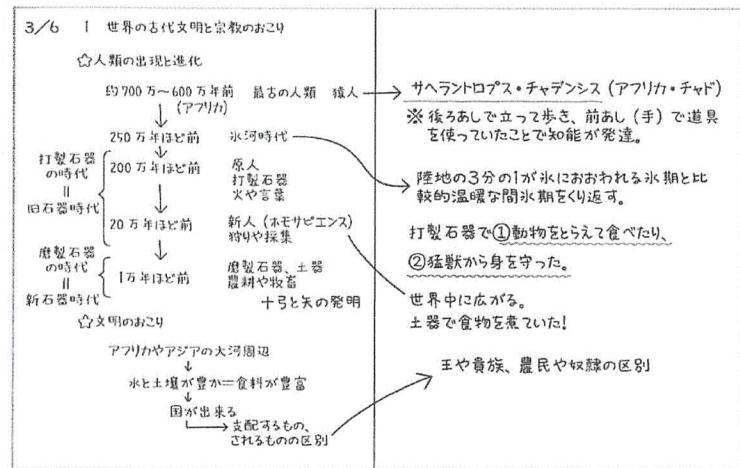
近年の長野県の入試は、暗記で高得点をとることのできる内容ではなくなっています。特に総合問題では、資料を読み取る力、その情報を説明する力、その情報から自分なりの考えを導き出す力が求められています。

一度にさまざまな力を伸ばすことはできませんが、普段の授業で学習したことから一步深い学びに繋がる学習例を紹介します。

1. 授業内容をまとめたノートにさらに情報や知識を追加していく。

- ①左ページは、授業で板書などをまとめたもの。
- ②右ページは、教科書や資料集を使って授業ノートに新たな情報や知識、補足説明などを追加して記入していく。

☆おすすめな人☆
ノートづくりが得意な人



2. 授業で出てきた重要語句や出来事を使ってオリジナルQ&Aノートをつくる。

- ①授業で出てきた人物や教科書の重要語句などをA（答え）に書く。
- ②その人物や重要語句に関する問題を考え、Q（問題）に書く。
- ③教科書のページをNo.（番号）に書く。
- ④A（答え）部分を隠して、Q（問題）を解き、正解したらページ番号の下に○、不正解なら×をつけ、繰り返し取り組む。

☆おすすめな人☆
☆弱点克服をしたい人

No.	Q	A
p45 XO	日本と親善的で開港した2つの港は？	下田ヒ函館
p45 XOO	不平等条約の特徴を2つ答えよ。	領事裁判権を認め、關稅自主権がない。
p46 XOO	佩達（おしらせ）、外因を排除する運動を何というか。	洋服のない青玉覆夷運動
p46 OO	大老伊藤博文が暗殺された事件を何というか。	横田門外の変 ※犯人は本多謙三だ。
p47 XOO	薩摩同盟を仲介したのは誰か。	坂本龍馬



3. 新聞から世の中の出来事を考える。

ニュースペーパーサロンにある中高生新聞や信濃毎日新聞などに目を通し、世の中で起こっていることを知る。さらに掲載されている資料から自分の考えをノートにまとめてみよう。

☆おすすめな人☆
☆時事問題・思考力UPしたい人

中高生新聞のバックナンバー
を見たい人は、社会科・伊藤



数学

1. 実力がつく6つの習慣

取組の少しの違いが、結果を大きく左右します。

- (1) 文字や数字をわかりやすくていねいに書こう。
※問題を解く正確さが向上します。
- (2) 他の人が見てもわかるように途中の計算や解き方を記述しよう。
※ミスの原因や弱点がわかるようになります。
- (3) 友だちに計算や解き方をわかりやすく説明できるようにしよう。
※理解が深まり、迷わず解けるようになります。
- (4) 授業のあった日は、ノートを見返して復習しよう。
※復習はその日のうちにした方が効果があります。
- (5) 間違った原因をはっきりさせ、やり直しをしよう。
※間違ったをはっきりさせることで同じ間違いが減ります。
- (6) わからない部分はすぐに解消しよう。
※いち早く解消することで、次に解く問題も解きやすくなります。

2. 効果をあげる家庭学習の手順

- (1) 「数学のリピート学習」1日1ページを着実に進める。
- (2) 問題を解く前に、授業の復習をして、迷わずに解けるようにする。
- (3) 途中の計算や解き方を、他の人がみてもわかるように書く。
- (4) 答え合わせで、どこで間違えたか、何が足りなかつたのか
はっきりさせる。
- (5) 間違いやできない原因がはっきりしたら、ていねいにやり直す。
- (6) 原因がはっきりしないときは、友だちや先生に聞く。
- (7) 同じミスを繰り返さないように、まとめる。

「この問題を解くコツは何だろう…」「どうしたら間違えにくくなるのか…」などの疑問はとても大切な疑問なので、数学科・中沢や友だちに聞いて解消しましょう！
また、分からぬ問題をそのままにせず、遠慮なく聞きにきてください。

理科

理科の家庭学習は、**復習**を大切にしましょう。以下に方法の例を挙げておきますので、参考にして、自分に合った方法を見つけてみましょう。

☆オリジナルの参考書づくりに挑戦！！

※まとめるのが好き♡という人にオススメ☆

はじめはワークや参考書にあるまとめのページを活用してみましょう。まとめページには書いてないけど、大切なこと、覚えたいことを付箋に書き、ペたぺた…。どんどん自分だけの参考書を作っていきましょう。

また、ゼロから参考書づくりに挑戦したい！という人は**専用ノート**を作り、大切なことや覚えたいこと、苦手なことをまとめたりしてみましょう。どんどん新たな知識を補足していくとどんどん深まっていますよ！

☆普段の生活で復習！！

※机に向かうのが苦手…という人にオススメ☆

普段の生活の中には理科に関わる事柄や事象がたくさん！それを復習に活用してみましょう！一人で黙々と思い出すのも良いですが、**友だちとクイズを出し合って**みても楽しいですね。

たとえば…こんなシチュエーションで復習ができるぞ！！

①土作りのときに、たくさんの植物の根を見た！！→そんなときは復習チャンス☆

「根の形（主根・側根／ひげ根）」やそこから発展して「植物の分類（単子葉類・双子葉類）」に

ついてお互いにクイズを出し合ってみよう！！

②あちゃ～。せっかくデートの約束の日なのに突然の雨だよ～…。→そんなときは復習チャンス！！

「今日の雨は、短時間で強い雨だったから、きっと寒冷前線が通過したんだよ！」など、前線やそれ

にともなう雨の降り方について友達に教えてあげよう！！

③わ～！このハリネズミかわいい～♡→そんなときは復習チャンス！！

また、復習ではないですが、普段の生活で感じた「どうして？」という疑問について詳しく調べてみるのも楽しいですよ！

☆週に1度の問題練習！

※問題を解きたい！という人にオススメ☆

週末を利用して、ワークや単元プリントの問題を解いてみましょう。解けなかった問題は解説をよく読み、必要だと思うことをノートやプリントに書き加えたり、付箋に書いて貼り付けたりしておこう。

① 何も見ずに問題を解いてみる。

② わからないところは教科書や授業用ファイルを見ながら問題を解く。

③ 問題を一通り解いたら、答えを見ながら一つずつ丁寧に丸付けをする。

④ 間違えたところは、どんな考え方をすればいいのか確認する。

→間違えた問題や解けない問題にチェックをしておくと、あとで見返したとき苦手な部分が一目瞭然！！

英語

「聞く」「読む」「話す」「書く」英語を使えるようになるには、この4技能をバランスよく学習することが大切です。そのためには「反復練習」「問題練習」が基本となります。毎日コツコツと継続して学習することが力をつける近道です。まず授業に集中して取り組みましょう。授業で理解したことを、家庭学習で補い確実に身につけるようにしていきましょう。余裕があれば、インターネット上の学習サイトを利用した自主的な勉強に取り組んでみるとよいでしょう。実用英語技能検定（英語検定）に挑戦するための勉強も、自分の英語力を試し伸ばす機会となるので、活用することを期待します。（阿南町から受験料の半額補助も出ます）

1 毎日の課題※提出ノート（1日1ページ）の活用

- ・教科書の新出語句、本文の書き取り練習
- ・ワークブックに取り組み、答えを提出ノートに書く
(1回目は提出ノートに、2回目はワークブックに直接書き込んでテスト前に提出する)
- ・単元プリントの見直しをし、間違えたところを提出ノートにやり直す。
- ・英作文（授業で学習したことを使って自分の身の回りのことを書いてみる）

2 毎日の課題以外の自主的な勉強

＜おすすめの英語学習サイト＞

- ・スタディギア for EIKEN（英語検定への対策）
- ・NHK 語学（中学生におすすめは「基礎英語」）
- ・English Central（イングリッシュ・セントラル）

その他インターネット上にはたくさんの英語学習サイトがあります。使う時に覚えておいてほしいことが2つあります。それは、ネット上には正しい情報も間違った情報も両方あるということ。そしてお金のかかるサービスもあるということです。会員登録が必要だったり、有料サービスを使いたかったりする時は必ずお家の人にサイトを見てもらい、利用について相談してください。

